

万代の風

万代コミ協だより第40号

2022年(令和4年)1月25日

万代地域コミュニティ協議会

発行者：丸田 喜也

新ターミナル駅 商業ビル ホテル 新潟2キロ 開発進む 流作場・万代

まちづくりの推進

地域生活環境の充実

万代地域コミュニティ協議会

会長：丸田 喜也



年初にあたりご挨拶申し上げます。地域活動のとりまとめ役として活発な活動をしたいところなのですが、なかなか

感染症が収束しないまま2022年を迎えてしまいました。コミ協の役割は住民自治の考えに基づき

構成団体で情報を交換・共有話し合つて、総合的な意思決定を行い、地域活動の反映、実践して

きます。万代地域コミ協の活動は市ホームページに公開されています。当コミ協のホームページ、及び会報「万代の風」も閲覧できます。

今年は“支えあい”“声かけ”“ボランティアを募り、”強い組織づくり”を目指して皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っております。地域として社会に協力できること。教育、社会福祉、食の安全、防災対策等地域まちづくり、生活の充実の課題に対処していくことと決意を新たにいたします。ご協力をお願いします。ご理解と協力を賜らたい存じます。



款冬華 露の臺が蕾を出す

新明町自治会

集団資源回収積極取り組み表彰

“感謝状に感謝”

神明自治会

会長：関谷美紀枝



昨年の暮れに町内に嬉しい知らせがありました。私たちの町内で

は、長年に亘り古紙回収を行ってきた事を行って、古紙の再生利に貢献した実績に対して、

信越リサイクル様の推薦で「公益財団法人・古紙再生推進センター」から感謝状と記念品を頂きました。現在古紙回収要員は九名です。しかしながら町内全体一人ひとりの協力があればこそ成しえたことと思っております。古紙回収も先の見えない不透明な中、続けるか否か思案した時期もありました。そんな私の背中を押してくれたのは町内のみなさんでした。

区の方に問い合わせたところ、平成五年に区に登録されて、二十八年間のことでした。しかし古紙回収事はそれ以前から行っていました。概ね四十年間は継続してきたと思います。今年も三月の第一月曜日からスタートします。町内のみなさんと役員思いでこの先も頑張ります。今後の励みになる吉報とご褒美でした。コロナ禍の中、町内行事も思うように行えない昨今、悶々

した日々のなか嬉しい喜びでした。公益財団法人・古紙再生推進センター様と推薦してくださった信越リサイクル様のお蔭で新たな気持ちで踏ん張ることができそうです。

コミ協 文化講演会

古町芸妓の舞とトーク

2021年度万代地域コミュニティ協議会文化講演会が11月8日に開催された。感染症のため観光業が衰退している中、新潟の文化継承者として頑張っている古町芸妓を応援企画



艶やかな舞と三味を披露 紅子さんと志穂さん

「気軽に座敷体験」と題して古町芸妓の紅子さんと志穂さんにお越しいただき「日本三大芸妓」と並び称される芸(舞)を堪能した。紅子さんがお三味線と唄、志穂さんが舞を3曲披露すると会場万代市民会館の和室が華やかな雰囲気になった。芸妓文化といってもなかなか一般の人が見たり聞いたりすることが少ない中、舞の後は留めそでさんと呼ばれる留めそで姿の紅子さんが衣裳や日常生活

活を丁寧に説明。振袖さんと呼ばれる振袖姿の志穂さんも3曲踊った後少し息を弾ませながら髪飾りや髪形についても紹介していただいた。続いてお座敷遊びの一つ「樽けん」。お座敷で行われるもので樽をたたいてぐるぐる回られるものをやる。お座敷では芸妓さんに対して「樽けん」をするもよしそれを眺めて笑つても楽しい芸である。今回は3人の方に体験していただいた。本来は負けるとお酒を一杯飲む。そしてまたぐるぐる回ってじゃんけんをするという。早めにお酒が回りそうな「樽けん」もお三味線のお囃子もあって3人の方も楽しそう、会場は笑い声も上がり盛り上がった。最後は順番に芸妓さんと写真撮影タイム。あつという間の1時間。アフターコロナの新潟の花柳界を支える若い方々の華やかな力強さも感じた時間となりました。(BBS：栗山)

万長小フワフワロード

花植え 11月11日(万代町通) 17日(市民会館前)。この行事に取り組んですでに5回目。はじめは学校と地域町内会・商店街の自主的な参加協力でした。今はコミ協事業として活動の輪を広げました。3年生児童と地域ボランティアで両日行いました



市民会館集合

